ものがたり

第三百話

前田屋
前田 有
〒949-3793 南魚沼市上石打3-4-3
(0257)23-3793

令和4年8月吉日

みなさんこんにちは
猛暑が続きますね。「四十度といえば子供なら坐薬を入れなきゃならんねっか…」とだれかが言っていました。世界中が異常気象にみまわれこの地球はいったいどうなってしまうのでしょうか…。
皆様のご声援をいただきながら、この「ものがたり」は三百話を迎える事が出来ました。今から二十五年前、平成十年十月に第一話がスタートしました。それでなくてもギッタネー字がさらにたどたどしく…。第三話からイラストが入りだし、まだウチの孫の言葉ばかりでどうなることやらでした。ほぼ一日がかりで全部に目を通したのですが最初の頃はほぼ酒づくりの事ばかり百話を過ぎたあたりから昔話のオンパレード。昭和のなつかしい事ばかりでした。しかしこの昔話が多くの方々には喜んでいただいたようです。子供の入学、卒業、就職、そしてこうしているうちに結婚。そして孫の誕生。まるで我が家の日記のようです。つらい事もありました。水害、地震、大雪。その度に皆様から助けていただきました。皆様から「がんばって下さい。」励ましのお言葉は読み返しながらも思わず涙があふれてきます。時には県外の方からお声をいただきました。「私は長岡出身で東京からFAXで送ってもらっています。あなたにお逢いした事とお話しした事もありません。でも目をとじるとあなたが走り回っている姿は目に浮びます。今後も長岡弁でがんばって下さい。」最近はコロナです。最も多くのお声がけをいただきました。「がんばれ!!子さん!!下をむいていんなよ!!おめさんはいっぱいの人に支えられて来たはずだ。大丈夫だすけ…がんばれ…!」受話器をにぎったまま、涙で返す言葉が出ませんでした。

「ものがたり」の始まりは、この越州からだ!!ようです。

そして三百話、皆様とつながる、お手紙として始めました。私自身がどんな風に生きて来て、何を大切にしてきたのか…。私のものがたりなのです。全部、読み返した時、ふと思いました。あの時から家族は増えましたが減っていません。皆んな健康です。もうすこし、ものがたりは続くのかな…。あっ、それで自分で言うのもなんですが差し絵が画期的に上手になっている事は間ちがいない!!

子

久保田千寿 秋あがり 1,700円

冬に仕込んだ「久保田千寿原酒」を秋まで じっくり熟成させ登場 しぼりたての生原酒ならではの濃厚でフレッシュな味わいが火入れ後の熟成によって丸みを帯び、まろやかな味わいへと変化しております。その他の蔵のもやおろしや秋あがりが九月上旬に発売になります。おたのしみ下さい。

風土が人と酒を育み 酒は人をつなぐ

有前田屋

第一話からづっと書きつづけてきた私のポリシーです。

一子